

西濃農林事務所の普及活動状況

平成27年1月28日現在

今月の重点活動

■ 成果報告 **西濃農業の活性化をめざすセミナーの開催**

1月27日に「西濃農業の活性化をめざすセミナー」を管内の土地利用農家を中心とした130人の参加を得て開催した。

農業普及課より「小麦新品種「さとのそら」の導入に向けて」と題して耐病性及び品質に優れる新品種の導入経緯について報告した。また、「西濃地域におけるイチゴの生産振興に向けて」と題してイチゴの担い手育成及び炭酸ガス利用等についての取り組みを報告した。

基調講演として岐阜県指導農業士の竹川初美氏を招き、「トマト生産による地域を守る若い担い手の育成」と題して、あすなる農業塾長として、トマト新規就農者の研修及び地域への就農支援を行ってきた事例について説明された。

また、JAにしみの営農指導活動報告として「担い手ニーズに対応した肥料への取り組み」として、新規肥料開発等について報告された。



【セミナーでの発表】

活力ある新産地づくり

■ ブロッコリー **ブロッコリー発基肥肥料の改善試験**

西濃地域のブロッコリー栽培では一発基肥肥料が用いられているが、年明け以降は肥料溶出が少なく下葉の黄化が発生していた。これを改善するため、平成25年度から成分を変更して長期肥効が継続する基肥肥料を試作して比較試験を行っている。

肥料成分検討及び現地実証は、メーカー・全農・JAにしみの・農業普及課で検討会を重ねて行ってきた。1月中旬まで試作肥料を用いたほ場で優れた生育が継続していることより、試作肥料の製品化について関係者と検討していく予定である。



【現地実証ほの様子】

売れる農畜産物づくり

■ 大豆 **大豆安定生産の推進**

西濃農林事務所管内の平成26年産大豆フクユタカの収穫は11月21日海津市より始まり12月には管内全地区で刈取りに入った。平成26年は8月～9月上旬（開花期）にかけての多雨・日照不足や台風の影響により、収量・品質ともに不良となった。さらに収穫適期となる11月下旬より雨が多く12月になると降雪もあり、刈取り作業は計画より遅れた。今年になってからも刈取り作業は続き大垣市、不破郡で1月下旬に収穫を終えた。



【大豆畑のヒロハフウリンホオズキ】

普及課では、収穫前の11月に大豆生産で問題となっている帰化アサガオ、ホオズキ類の発生実態を調査し、その状況を各地区の大豆収穫前会議等で情報共有し、平成26年産汚損粒の発生低減と、平成27年産大豆の雑草対策の必要性を指導した。

■いちご **第3回若手の会の交流会の開催**

いちご若手の会において、3回目となる交流会を1月20日に開催した。今回は、JA全農岐阜いちご研修所の研修生を招き、管内のメンバーのほ場をお互いに視察し、情報交換を行った。また、次年度大垣市に就農予定の研修生に対して、若手の会の活動を説明し新規入会の勧誘を行った。



【ほ場での情報交換の様子】

多様な担い手の育成・確保

■新規就農者支援

トマト（就農支援会議・現地視察研修の開催）

1月に、就農支援センター研修生を対象とした現地視察研修（3回目）を開催した。今回は、冬期の栽培技術について習得するとともに、生産者と様々な事柄について情報収集や意見交換ができた。また、1月13日に西濃地域就農支援会議を開催した。今回の打ち合わせは、県就農支援センターで研修している4名の研修生が、新規就農者としての認定を受けるための支援が中心で、研修生から営農計画の説明や認定に向けての営農の方向などの説明を受けながら検討を行った。4名とも助成制度の活用を前提にしているため、その効率的な活用についても合わせて検討を行った。



【現地視察研修会の様子】

今後も関係機関と役割分担をした中で新規就農者に対する支援を進めていく。

いちご（就農支援会議の開催）

JA全農岐阜のいちごインキュベートにて現在研修中でH27年度新規就農予定者（大垣市）の就農支援会議が1月15日に開催された。2月23日の新規就農認定会議に向けて、青年等就農計画の内容、補助事業の活用等について研修生・大垣市・JAとともに最終確認を行った。1月下旬の提出に向けて関係機関一丸となってバックアップを行う。

戦略的な流通・販売

■西南濃地区農業婦人クラブ **農村女性出張講座、役員会の開催**

平成26年度西濃地区農村女性出張講座を1月14日に実施した。西濃ブロック管内の農産物を利用した加工実習を行い、森本朋弘氏（揖斐川町）、戸川千恵氏（神戸町）から、美濃けんどんを利用した「ソーセージ」、グリーンねぎを利用した「ネギ丼」「ネギカレー」の作り方を学んだ。ソーセージは、森本講師の職人としてのこだわりと姿勢を聞き、ネギ丼・ネギカレーはグリーンネギ販売のためのPR商品としての工夫について情報を得ることができた。また、今後の西濃ブロック活動について意見交換も行った。

講座終了後、役員会が行われ、ブロック総会、県総会について協議された。